

第3章 特定都市河川等の整備に関する事項

第1節 河川工事の目的、種類及び施行の場所

目標流量の安全な流下、浸水被害の軽減等を図るために実施する主な河川工事は以下のとおりである。

(1) 河道改修

都市洪水の発生を防ぐべき目標降雨に対する床上浸水解消のため、以下の区間について、築堤、河道掘削、河道拡幅等の河道改修を実施する。

表 3.1 河道改修

河川名	工事対象区間	延長(km)	主な工事内容	年超過確率
境川	-2.90k~9.10k、10.00k~11.60k 14.20k~18.20k	約17.60	河道拡幅、河床掘削、築堤、背割堤撤去、橋梁改築 衣浦湾掘削	1/20~1/5
五ヶ村川	1.20k~1.40k、1.45k~3.97k	約2.70	河道拡幅、河床掘削、築堤、水門移設、排水機場新設	1/5
岡田川	0.00k~0.50k	約0.50	築堤	1/5
皆瀬川	3.50k~3.60k	約0.10	河道拡幅、河床掘削	1/5
井堰川	0.75k~0.85k	約0.10	築堤	1/5
逢妻川	0.60k~4.00k、10.15k 逢妻川調節地	約3.60	河道拡幅、河床掘削、洪水調節地整備、橋梁改築	1/20
発杭川	3.20k~6.30k	約3.10	河道拡幅、河床掘削、橋梁改築	1/5
流れ川			排水機場能力増強	1/5
水干川	2.35k~3.02k	約0.70	河道拡幅、河床掘削、築堤、橋梁改築	1/5
逢妻女川	0.00k~0.80k、2.20k~2.80k 3.20k~3.40k、5.90k~10.60k	約6.30	河道拡幅、河床掘削、築堤、橋梁改築	1/5
逢妻男川	0.50k~1.75k、2.10k~2.15k 4.50k~4.80k、7.40k~12.40k 逢妻男川調節地	約6.60	河道拡幅、河床掘削、築堤、洪水調節地整備、橋梁改築	1/5
猿渡川	0.00k~6.20k、7.70k~8.60k、11.80k~12.62k	約7.90	河道拡幅、河床掘削、橋梁改築	1/10~1/5
森前川	1.30k~2.03k	約0.73	河道拡幅、河床掘削、橋梁改築	1/5

(2) 洪水調節施設整備

洪水時に河川から水を取り込み一時的に貯留し、下流部の負担及び洪水被害の軽減を図るため、逢妻川、逢妻男川に洪水調節施設の整備を実施する。

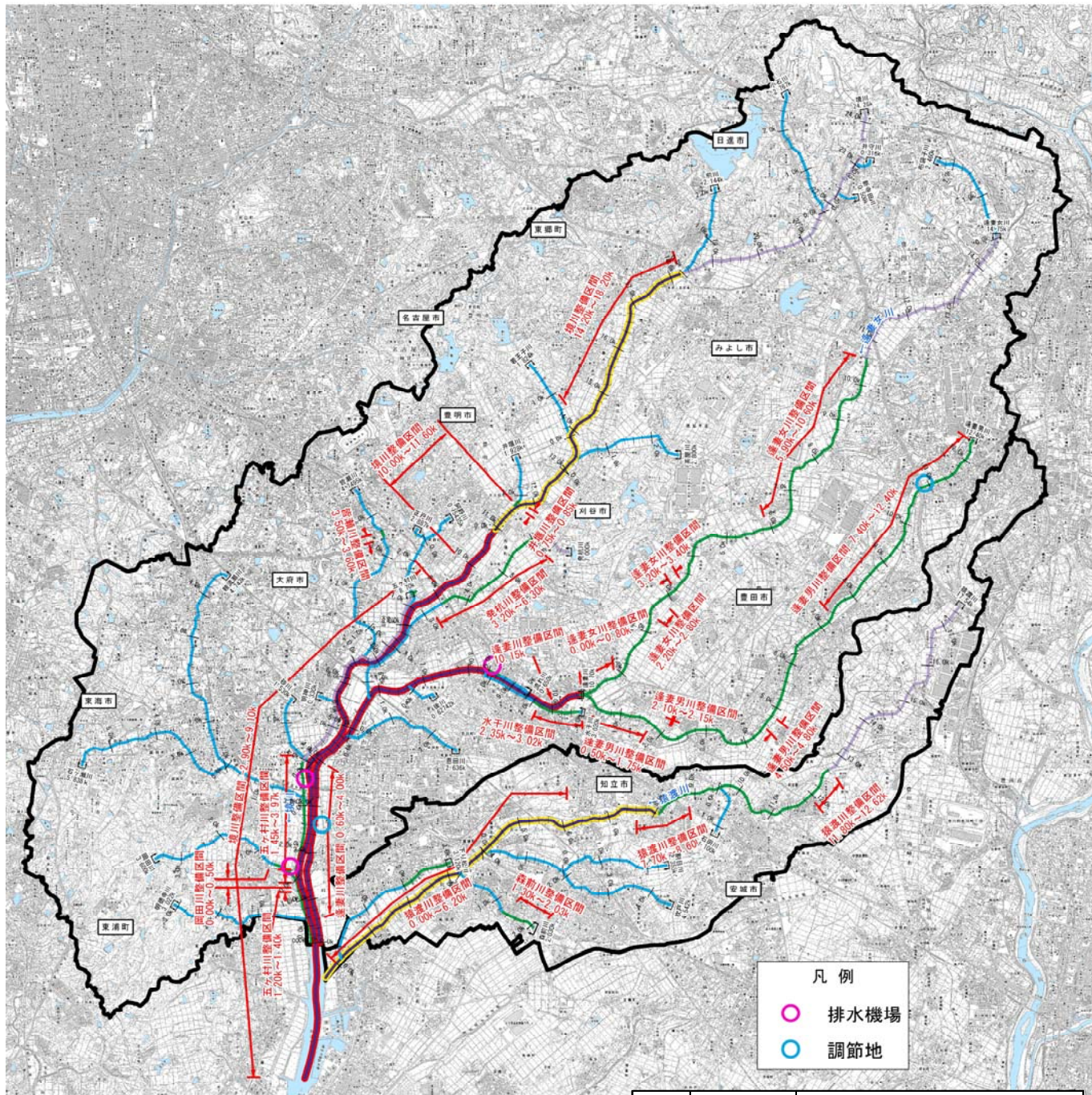


図 3.1 河川整備位置図

凡例	区間	整備規模
	境川下流・逢妻川	年超過確率1/20の規模の降雨に対する洪水を安全に流下させる
	境川中流・猿渡川	年超過確率1/10の規模の降雨に対する洪水を安全に流下させる
		年超過確率1/5の規模の降雨に対する洪水を安全に流下させる
	それ以外の区間	年超過確率1/5の規模の降雨に対して現況で流下能力を確保しており、現状維持
		年超過確率1/5の規模の降雨に溢水等による著しい浸水被害を防止する